

ハウ夫人の「母の日宣言」1870年

The "Appeal to womanhood throughout the world"
(later known as "Mothers' Day Proclamation")

世界中の女性へのアピール 1870

by Julia Ward Howe 1870

(「母の日宣言」として知られる。Anna Jarvis がその考えを広げ、白いカーネーションを捧げる「母の日」として世界中に普及した)

英語版 Wiki より

https://en.wikipedia.org/wiki/Mother%27s_Day_Proclamation

これは、世界の平和のために女性が団結することを訴えたものです。

この「女性へのアピール」は、1870年にジュリア・ウォード・ハウにより執筆されました。

それは当時のアメリカ南北戦争と普仏戦争での相次ぐ大量殺戮に対する、一人の平和主義者の反応でした。



この訴えは同時に、「女性には政治水準まで及んで社会を形造る責務がある」というハウのフェミニストとしての確信と結びついたものです。

以下本文

起て、この日、女性たちよ！

起て、志あるすべての女性たちよ！

水であろうと、
涙によるものであろうと、
洗礼を受けた女性たちよ

きっぱりと言いなさい：
関係のない役人たちが何を決めようとも、わたしたちには知ったことではありません。

私たちの夫は、殺戮の臭いを放ちながら、愛撫と喝采をもとめて、私たちのもとに帰ってくることはありません。

私たちの息子には、たくさんのことを教えてきた。親切、寛容、我慢。
それらすべてを忘れて去っていくことはありません。

私たち、この国の女性は、他国の女性にとっても優しく、
私たちの息子が他国の息子たちを傷つけることは許せず、
私たちの息子がそのような訓練を受けることも許せません。

荒廃した大地の奥深くから、ひとつの叫び声が上がってくる。その叫びは私たち自身の叫びです。
それはこう言っている： 武装解除、武装解除！

剣は人を殺すため、それは正義の天秤ではありません。
血は不名誉を拭い去るものではなく、暴力は奪うことを認めるものではありません。
男たちは戦争が呼びかけられると、鍬や金床を投げ捨ててしまいます。
ならば、女性たちもすべてを捨てよう。いっそ家も投げ捨ててしましましょう。

盛大で厳粛な「評議会」を開くために。

(for a great and earnest day of council “評議会”は教会の信者会議からの連想と思われる。参政権のなかった女性の発言の場を想定したものであろう)

まずは、女性として集まりましょう。そして死者を悼み、祈念しましょう。
その後、互いに厳粛に協議を行います。
何の協議か。それは偉大なる人類家族がこの地上で平和に暮らすための方法についてです。
参加者のそれぞれは、神の神聖なみ印を、カエサルではなく、自分の出自に倣って顕わしましょう。

女性と人道の名において、私は次のことを切に求めます。

まず、国籍にとらわれない「女性総会」を開きましょう。最も便利と思われる場所を選び、指名します。総会の目的に沿って、できるだけ早い時期に開催されることを切に願います。

その目的とは、多国籍間の同盟の推進、国際問題の友好的解決、平和の持つ壮大かつ総合的な可能性を実現するためです。

~ Julia Ward Howe